

2025 年度関西大学博物館春季企画展「ジャズとダンスのニッポン」と 尼崎市立歴史博物館における特別展示「ダンスホールのまち尼崎」の連携開催



ニ崎市立歴史博物館特別展示
ダンスホールのまち尼崎 2025

#都市
#歴史
#博物館

DATA

- 主な連携先・メンバー
尼崎市立歴史博物館
- 活動地域
兵庫県尼崎市
- 活動期間
(関西大学博物館) 2025 年 4 月 1 日～5 月 31 日/
(尼崎市立歴史博物館) 3 月 29 日～6 月 15 日・尼崎市水曜歴史講座 (関西大学博物館等を見学) 5 月 14 日
- 活動資金
なし

目的

関西大学博物館での企画展開催にあたり、戦前期にダンスホールが立地し、ジャズのメッカであった尼崎市の尼崎市立歴史博物館と連携して特別展示を行なうことにしました。

連携に至る経緯

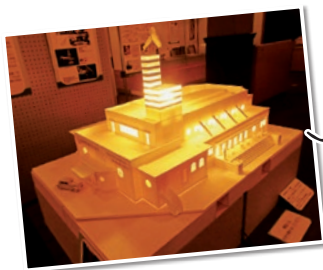
尼崎市立歴史博物館では 2010 年秋に「尼崎モダニズム展」を、また 2023 年には「ダンスホールのまち尼崎」展を開催しました。それらに協力してきた永井が計画した関西大学博物館での企画展でも両博物館のスタッフが連携し並行して展示を催しました。

活動内容

尼崎市立歴史博物館では 2 か月にわたり特別展示「ダンスホールのまち尼崎」を開催しました。同館と関西大学の博物館、第 3 学舎ギャラリー、総合図書館展示室は相互に展示会場へと誘導する情報を発信し、見学者が複数の会場を回遊できるよう配慮しました。期間中には尼崎市水曜歴史講座として尼崎市民約 40 名が関西大学博物館を訪問、講演会等にも尼崎市民が参加されました。永井は『ジャズとダンスのニッポン』を関西大学出版部から刊行、関大先生チャンネルでも解説動画を配信して公共博物館と大学との長期的連携によって、よりよいかたちで研究成果の社会還元ができることを伝えました。

阪急文化財団逸翁美術館・池田文庫、歴史館いづみさの、埼玉県の蕨市立歴史民俗資料館や金沢市の徳田秋聲記念館、岡崎市の内田修ジャズコレクションなどの学芸員が来館・見学されたらう、展示終了後にも永井が東大阪市、西宮市などで関連する講演に招かれるなどしました。それらをふまえ、将来的にも他の機関と連携して研究を深化させることが期待できます。

関大先生チャンネルでの情報発信。
<https://www.sensei-ch.rd.kansai-u.ac.jp/movies/1142/>



尼崎市立歴史博物館ご提供
関西大学博物館展示
「ダンス・パレス」建築模型

メディア専攻の
学生・院生・教員の見学



ジャズとダンスのニッポン 企画展紹介
(永井良和 教授/社会学部/社会学科)
関大先生チャンネル

関西大学博物館企画展
「ジャズとダンスのニッポン」



活動の成果

- ≫ 特別展示・企画展の連携開催、講演会や講座などの開催。
- ≫ 尼崎市立歴史博物館での関連資料の収集、保管。
- ≫ 尼崎市立歴史博物館と関西大学の資料の相互提供。

今後の課題・目標・展開の可能性

- ≫ 関西の公立博物館、企業博物館との連携による展示や講演
- ≫ 資料の収集と保管、アーカイブ化

社会学部 教授 永井 良和 Nagai Yoshikazu



専門は都市社会学・大衆文化史。日本のダンスホールの歴史とポピュラー音楽の普及について、長く研究している。



連携先からの一言

関西大学「ジャズとダンスのニッポン」展に関連し、本市でもダンスホールに関する展示を行いました。また尼崎市民による貴学の見学会も開催し、本市の歴史と大変深い関わりがある展示で、参加者に大変好評でした。

(尼崎市立歴史博物館 桃谷 和則氏)